

生徒のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症対策として学校が臨時休業になってから2カ月を経過しました。生徒のみなさんはどのような生活を送っているのでしょうか。

5月7日、8日も臨時休業になることはホームページやライデンメールでお知らせしましたが、昨日、国の「緊急事態宣言」が延長されることが正式に発表され、神奈川県でも県立学校の臨時休業を5月末まで延長することが決まりました。ある程度覚悟していたこととはいえ、生徒のみなさんの登校再開がまた遠のいてしまったことは本当に残念です。

既に報道されている通り、今年度の全国高校総合体育大会は予選も含め中止が決定しました。全国高等学校総合文化祭や全国高等学校野球選手権大会は現在開催について検討中です。また、SSHにかかわるさまざまな発表大会や学会も中止となり、せっかくがんばってきた課題研究を発表する場がなくなってしまった人も多いでしょう。特に3年生のみなさんにとっては、今まで全力で取り組んできた部活動や研究活動を納得いく形で終わられないことは心底悔しく残念なことだと思います。

けれど、このような逆境の時だからこそ、「今できること」をしっかりとやるのが大切です。まだ一度もホームルーム教室に入っていない1年生から、高校生活だけでなく「その先」が見えない3年生まで、中身は違っても皆大きな不安を抱えながら生活している訳ですが、その不安を払拭するには「今できること」に精一杯取り組むしかありません。そしてその不安を少しでも軽減できるよう、学校としていろいろな手立てを考えています。

その一つが5月1日にライデンメールやホームページでお知らせした「Google Classroom」の導入です。現在は学校からの一方的な情報発信が主ですが、「Google Classroom」を導入することで今後は双方向のコミュニケーションができ、HRや個人面談等も実施可能になります。また、個々の授業のClassroomも設置される予定です。しばらくは試行錯誤が続くと思いますが、徐々に軌道に乗せることでみなさんと「顔が見える関係」を作ることをめざします。もちろん家庭学習用の課題も更新して今後ホームページに掲載します。さらに、みなさんの「自学自習」を手助けできるような取組も検討中です。

最後に、毎日の活動に自粛を求められ、外出もままならない状況はたいへん不自由ですが、登校が再開され授業や部活動に打ち込める明るい未来を思い描いて前を向きましょう。その時まで、くれぐれも体調管理に気を付けて過ごしてください。

令和 2年 5月 5日

県立横須賀高等学校  
校長 海浦 洋子